

令和4年度実施のアウトカム評価

1 アウトカム評価の内容

	内 容
共通する評価	① 質問票の主観的健康感の改善割合
栄 養	① 体重が維持・改善できた者の割合 ② 質問票3（3食）に該当しなくなった者の割合 ③ 質問票6（体重減少）に該当しなくなった者の割合
口 腔	① オーラルディアドコキネシス（巧緻性・構音の評価）、咀嚼力判定ガムの色、オーラルフレイルチェックの改善がみられた者の割合 ② 質問票4（咀嚼機能）に該当しなくなった者の割合 ③ 質問票5（嚥下機能）に該当しなくなった者の割合
運 動	① 質問票1（健康状態）に該当しなくなった者の割合 ② 質問票7（歩行速度）に該当しなくなった者の割合 ③ 質問票8（転倒）に該当しなくなった者の割合

2 令和4年度ハイリスクアプローチ対象者のその後の状況（令和6年9月24日時点）

	保健指導実施	保健指導未実施	計
死亡	12	8	20
要介護認定	52	15	67
計	64	23	87

※市外転出が確認された1人は状況が確認できず。

3 抽出時点からの要介護状況の変化

※上記の死亡が確認された20人及び市外転出の1人については、未計上

(1) 保健指導実施

(人)

抽出時点 (令和4年8月)	令和6年9月24日時点								計
	認定なし	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
認定なし	96	13	3	10	1	3	1	0	127
要支援1	2	5	1	5	0	0	1	0	14
要支援2	0	0	5	4	0	0	0	0	9
計	98	18	9	19	1	3	2	0	150

抽出時点から要介護状態が悪化したもの（色塗り部分） ➡28.0%

(2) 保健指導未実施 (人)

抽出時点 (令和4年8月)	令和6年9月24日時点								計
	認定なし	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
認定なし	18	2	0	0	1	1	0	1	23
要支援1	2	3	0	2	0	0	0	1	8
要支援2	0	0	0	2	2	0	0	0	4
計	20	5	0	4	3	1	0	2	35

抽出時点から要介護状態が悪化したもの(色塗り部分) ➡34.3%

4 健診受診結果によるアウトカム評価

令和4年度に実施したハイリスクアプローチ対象者について、令和3年度の健診結果(抽出時点で把握していた健診結果)と令和5年度の健診結果を、保健指導実施群と保健指導未実施群に分けて比較した。

(1) 共通する評価

① 質問票の主観的健康感の改善割合

- ・質問票1「あなたの現在の健康状態はいかがですか」に対する回答の改善割合
保健指導を実施した者のうち、健康状態が改善した割合は29.2%だった。

(人)

	回答者数	内 訳			
		改善	いい状態を維持	悪いまま変化なし	悪化
保健指導実施	89	26	41	16	6
保健指導未実施	19	8	6	1	4

※当設問は5択式(よい・まあよい・ふつう・あまりよくない・よくない)となっており、【よい・まあよい・ふつう】を「いい状態」、【あまりよくない・よくない】を「悪い状態」として集計を行った。

- ・質問票2「毎日の生活に満足していますか」に対する回答の改善割合
保健指導を実施した者のうち、毎日の生活の満足度が改善した割合は24.1%だった。
(人)

	回答者数	内 訳			
		改善	いい状態を維持	悪いまま変化なし	悪化
保健指導実施	87	21	42	12	12
保健指導未実施	19	4	12	1	2

※当設問は4択式（満足・やや満足・やや不満・不満）となっており、【満足・やや満足】を「いい状態」、【やや不満・不満】を「悪い状態」として集計を行った。

(2) 栄養該当者

抽出人数51人のうち、令和5年度健診受診者数は25人だった。

- ① 体重が維持・改善できた者の割合は、保健指導実施群で76.2%だった。

(人)

	受診者数	内 訳		
		体重増加	維持 (±0.9 kg)	体重減少
保健指導実施	21	14	2	5
保健指導未実施	4	1	1	2

- ② 質問票3「1日3食きちんと食べていますか」の「いいえ」に該当しなくなった者の割合は、保健指導実施群で23.8%だった。

(人)

	回答者数	内 訳			
		3食未満→3食	もともと3食	3食未満のまま	3食→3食未満
保健指導実施	21	5	13	2	1
保健指導未実施	4	0	2	1	1

- ③ 質問票6「6か月間に2～3kgの体重減少がありましたか」の「はい」に該当しなくなった者の割合は、保健指導実施群で61.9%だった。

(人)

	回答者数	内 訳	
		R3のみ2kg以上減少	R3もR5も半年で2kg以上減
保健指導実施	21	13	8
保健指導未実施	4	3	1

(3) 口腔該当者

抽出人数41人のうち、令和5年度健診受診者数は18人だった。

- ① 質問票4「半年前に比べて固いものがたべにくくなりましたか」の「はい」に該当しなくなった者の割合は、保健指導実施群で20%だった。

(人)

	回答者数	内 訳			
		噛みにくい ↓ 噛みやすい	もともと支障 なし	噛みにくい まま	噛みやすい ↓ 噛みにくい
保健指導実施	15	3	3	9	0
保健指導未実施	3	1	1	0	1

- ② 質問票5「お茶や汁物等でむせることがありますか」の「はい」に該当しなくなった者の割合は、保健指導実施群で20%だった。

(人)

	回答者数	内 訳			
		飲み込み にくい →飲み込み やすい	もともと支障 なし	飲み込み にくいまま	飲み込み やすい →飲み込み にくい
保健指導実施	15	3	5	4	3
保健指導未実施	3	0	1	2	0

(4) 運動該当者

抽出人数 159 人のうち、令和 5 年度健診受診者数は 87 人だった。

- ① 質問票 1 「あなたの現在の健康状態はいかがですか」の「あまりよくない」「よくない」に該当しなくなった者の割合は、保健指導実施群で 35.2% だった。

(人)

	回答者数	内 訳			
		改善	いい状態を維持	悪いまま変化なし	悪化
保健指導実施	71	25	26	16	4
保健指導未実施	16	8	4	1	3

- ② 質問票 7 「以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか」の「はい」に該当しなくなった者の割合は、保健指導実施群で 9.9% だった。

(人)

	回答者数	内 訳	
		改善	遅いまま変化なし
保健指導実施	71	7	64
保健指導未実施	15	0	15

※未回答者 1 名

- ③ 質問票 8 「この 1 年間に転んだことがありますか」の「はい」に該当しなくなった者の割合は、保健指導実施群で 35.2% だった。

(人)

	回答者数	内 訳			
		R3 転倒あり →R5 転倒なし	R3 も R5 も 転倒なし	R3 も R5 も 転倒あり	R3 転倒なし →R5 転倒あり
保健指導実施	71	25	20	19	7
保健指導未実施	16	8	4	3	1